

令和6年度(2024年度)モニタリングシート
下柚木 学童保育所

施設名		6月			9月			12月			
視点	評価項目	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
施設の運営・運営を安定して行うこと	定時的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	適正に配置されている。	B	適正に配置されている。	B	A 過不足なく配置不足している施設に自施設職員を派遣し、現場全体で適正配置に努めている。	
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のミーティングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動の特記事項などについて、本部職員のコメントも記されており、法人全体で日々の保育活動の振り返りがなされている。	B 月報・日報共に作成し、主任・主任補佐・課長が内容を確認している。	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のミーティングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動の特記事項などについて、本部職員のコメントも記されており、法人全体で日々の保育活動の振り返りがなされている。	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のミーティングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動の特記事項などについて、本部職員のコメントも記されており、法人全体で日々の保育活動の振り返りがなされている。		
		団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がなされていること	B	適正かつ明確化が図られている【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B 問題なし	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	A 学童保育事業の銀行口座、会計帳簿等については、全て適正に適正に本部で管理、明確化している。資金の入出金の際には、通帳記入・資金の管理を徹底している。
	定時的	延長期利用料金の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	A 延長期から月ごとに提出する延長利用状況表に基づき本部で手続きし、2か月ごとに口座振替にて徴収。延長保育料などの専用の口座で適正に管理。未徴収の場合は施設が現金で徴収。徴収後は徴収書と現金を本部へ提出し、本部職員が延長専用口座に振込、徴収書は本部で適正に保管、管理している。	
		給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか【給与規程・賃金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	
		児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか【研修件名・内容】	A	月報、日報は適切に作成している。また、日報の裏面には法人独自のミーティングノート及び連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、児童の様子を詳細に記録することで、職員共通の認識、児童への対応や保護者への適切な対応に活用している。また、詳細に記録された保育活動の特記事項などについて、本部職員のコメントも記されており、法人全体で日々の保育活動の振り返りがなされている。	A 入職者研修(入職時新人研修)・学童保育所指導員倫理規定読み合わせ・集合研修(危機管理・子どもの対応)・応急処置研修等を実施。	A	法人内で研修委員会を組織し、独自の研修内容を決定している。保育実践研修、応急処置研修をはじめ、全所を対象とした全体研修など経験年数や職層に応じた様々な研修を計画して実施。入職研修システムを活用したオンライン研修も職員個人が選んだ時間を有効活用して実施している。また、施設の営況の現直しや、改善点を明確にすることで自主的に自己評価を行うことにより、継続した職員資質向上と運営スキルの向上に努めている。	A	法人内で研修委員会を組織し、独自の研修内容を決定している。保育実践研修、応急処置研修をはじめ、全所を対象とした全体研修など経験年数や職層に応じた様々な研修を計画して実施。入職研修システムを活用したオンライン研修も職員個人が選んだ時間を有効活用して実施している。また、施設の営況の現直しや、改善点を明確にすることで自主的に自己評価を行うことにより、継続した職員資質向上と運営スキルの向上に努めている。		
	定時的	保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	
		事業者の経営状況が健全な状態であるか【権限資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	
		業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常識委託は行われていない。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	
	定時的	入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	B 受け取り後すぐに処理をし、交換便にて入退所関係書類の授受には受領書を発行している。
		利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること【日報・月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	B 問題なし
		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存されている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	A ファイル基準表に則り適切に管理保存している。
設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕・清掃、整理整頓が行われているか【事業報告書・実地調査】		A	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。季節の花が植えられ施設外環境美化にも努めている。	B 施設の設備や機器については、定期的な状況を確認し、問題があれば担当者に報告し修繕等対応している。	B 職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	施設の設備や機器については、定期的な状況を確認し、問題があれば担当者に報告し修繕等対応している。	B	B 月に一度環境整備日設け、施設内での清掃・整理整頓・安全点検を行っている。問題があれば担当者に報告し修繕等対応している。		
定時的	備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B 問題なし	B	問題なし	B	B 問題なし	B 問題なし	A 備品シールにて通番管理、備品管理簿に記録。	
	利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】										
	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応しているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行っている。また、地域の保育園には毎月参加している。また、一緒に活動できる行事を検討中である。	B 放課後子ども教室推進委員会として、連携を図っている。行事の際は双方で情報を共有している。共有事項について検討している。	B	B 放課後子ども教室推進委員会として、連携を図っている。行事の際は双方で情報を共有している。共有事項について検討している。	A	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行っている。また、地域の保育園には毎月参加している。また、一緒に活動できる行事を検討している。	A	放課後子ども教室推進委員会として、連携を図っている。行事の際は双方で情報を共有している。共有事項について検討している。	
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談を解決するための体制を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している。	B 苦情対応の体制を整え、苦情や相談を解決するための体制を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している。	B	B 苦情対応の体制を整え、苦情や相談を解決するための体制を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している。	B	B 苦情対応の体制を整え、苦情や相談を解決するための体制を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している。	B	B 苦情対応の体制を整え、苦情や相談を解決するための体制を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している。	
定時的	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	A 保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	A 保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている。	A 保護者支援、コミュニケーションづくりの一環として、早朝保育(7:30~8:00)を実施。長期休業期間中、早朝保育や年末保育、外部事業者の施設開放など、保護者支援の一環としての取り組みが行われている。また、学童行事における保護者のお手伝いや参加、入退室管理システムを利用したの保育活動の紹介、児童の様子を保護者に配信しており、オンラインや対面での保護者とのつながりを大切にしている。	
	学校、地域等との関係機関と連携し、特色ある行事が実施されているか【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校外施設ではあるが、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて進捗相談所、子ども家庭支援センターとの連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。	B 放課後子ども教室推進委員会として、連携を図っている。行事の際は双方で情報を共有している。共有事項について検討している。	A	学校外施設ではあるが、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて進捗相談所、子ども家庭支援センターとの連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。	A	学校外施設ではあるが、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて進捗相談所、子ども家庭支援センターとの連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。	A	学校外施設ではあるが、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて進捗相談所、子ども家庭支援センターとの連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。	
	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされていること【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルや再利用を心がげ、ゴミを減らすよう努めている。	B リサイクルや再利用を心がげ、ゴミを減らすよう努めている。	B	B リサイクルや再利用を心がげ、ゴミを減らすよう努めている。	B	B リサイクルや再利用を心がげ、ゴミを減らすよう努めている。	A	節電・節水、紙のリサイクル、おやつ空き瓶の再利用など環境に配慮した取り組みがなされている。また、ゴミの削減やリサイクルの推進も図られている。また、地域の保育園や外部事業者との連携も図っている。	
定時的	年前行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B 保護者との個人面談を行い、情報を共有した。	B	計画どおり実施されている。	B 保護者との個人面談を行い、情報を共有した。	B	B 計画どおり実施されている。	B 季節に合った工作を実施(ハロウィン、クリスマス、お正月工作)。	
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	火災を想定した避難訓練、防災教育など計画に実施されている。	B 月1回実施。火災や地震を想定した避難訓練・不審者対応・交通ルール等について実施。	B	火災を想定した避難訓練、防災教育など計画に実施されている。	B 月1回実施。火災や地震を想定した避難訓練・不審者対応・交通ルール等について実施。	B	B 月1回実施。火災や地震を想定した避難訓練・不審者対応・交通ルール等について実施。	B 月1回実施。火災や地震を想定した避難訓練・不審者対応・交通ルール等について実施。	
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか【保護者の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの取守】	B 個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられている。	B	B 個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられている。	B	B 個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられている。	B	B 個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられている。	B 個人情報関係書類は鍵のかかる書庫に保管している。
定時的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】										
	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われているか、また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	C	アレルギー事故が発生し、発生後すぐに初動対応について遅延が見られた。また、アレルギー対応マニュアルを整備し、職員研修や担当者への体制を再検討し、適切な運営に努められている。	B アレルギー事故が発生し、発生後すぐに初動対応について遅延が見られた。また、アレルギー対応マニュアルを整備し、職員研修や担当者への体制を再検討し、適切な運営に努められている。	B	アレルギー事故が発生し、発生後すぐに初動対応について遅延が見られた。また、アレルギー対応マニュアルを整備し、職員研修や担当者への体制を再検討し、適切な運営に努められている。	B	アレルギー事故が発生し、発生後すぐに初動対応について遅延が見られた。また、アレルギー対応マニュアルを整備し、職員研修や担当者への体制を再検討し、適切な運営に努められている。	B	アレルギー事故が発生し、発生後すぐに初動対応について遅延が見られた。また、アレルギー対応マニュアルを整備し、職員研修や担当者への体制を再検討し、適切な運営に努められている。	A 事故や災害に備え、適切に対応できるように緊急時マニュアルを策定。毎日ミーティングにて出入口担当、自衛消防(避難誘導、連絡確認、初期対応、応急処置)の担当者を配置し、防災・災害時の担当を明確にしている。
	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われている。	B 事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われている。	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われている。	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われている。	B	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われている。	A 全体で安全対策委員会を組織。委員会ニュースを発行。ヒヤリハット事例の分析と対策、事故対応について定期的に職員共有し、意識啓蒙に取り組んでいる。
期末総合評価											
所管課コメント											